



寺院名物シリーズ⑧ 西本寺山門

当山の山門は、石見銀山をめぐる興亡の面影が残る山吹城の中腹にあった曹洞宗龍昌寺が、麓に移ってから新築された。その後同寺が移転した昭和36年に西本寺の寺門となった。

釘を使わぬ構造であったため移築が容易であったと言われ、禅宗特有の正統な技巧が見られる。江戸時代初期、約400年前に造られたもので、大森町においては現存する最古の建造物である。

当山はもともと出雲にあったが、御用達商人熊谷家の要請で大森町に分かれ、昭和18年まで西本坊と称した。寺内には三尊石組みや心字池のある鑑賞式庭園があり、享保年間、第六世円程の時、雪舟の流れをくむ庭師に作らせたと言われている。石見銀山が世界遺産となった今も、山門、庭園ともに、銀山隆盛の往時を偲ぶものとなっている。

# 山 陸

編集 山陰教区基幹運動推進委員会  
発行 山陰教区事務所  
〒690-0001 松江市大正町四三ノ一  
本願寺山陰会館

TEL 〇八五二 〇八五二  
FAX 〇八五二 〇八五二  
TEL 〇八五二 〇八五二  
FAX 〇八五二 〇八五二

## 私の進むべく途

山陰教区基推委 会長 三 明 浄 信

宗祖親鸞聖人は『教行信証』の中で、『涅槃経』のご文を二度引用されています。

### 「一切衆生悉有仏性」

(註釈版聖典236頁・349頁)

宗祖親鸞聖人が引用されたお心をいただきます時、二〇〇五(平成十七)年の御正忌報恩講初日一月九日に、第二十四代ご門主様より発布された「親鸞聖人七百五十回大遠忌についての消息」のお言葉の中に、「仏の説く縁起の道理が示すように、地球上のあらゆる生物非生物は密接に繋がりを持っています。ところが今日では、人間中心の考えがいよいよ強まり」とお諭しをいただきました。

このお言葉を味あわせていただきます時、この世に人間だけが君臨しているように錯覚を起し、多くのものの尊いのちによって、お互いが生かされていることに気づかずにいます。その上、人間同志いや身近な者によりいのちを奪い合っています。

親が子を、子が親を殺し、傷つけるという悲しい出来ごとが、新聞・テレビ等で報道されている昨今であります。

今こそ、親鸞聖人七百五十回大

遠忌に伴う宗門長期振興計画の重点項目の一つに掲げられている「次代を担う「人」の育成」が急務です。

当教区の様々な状況を見る時、過疎・高齢化・少子化等が拍車をかけて進んでいる中であって、日をまたずに取り組んでゆかなくてはなりません。

これを受けて、当教区基幹運動推進の一環として、全寺院「子どもをつどい」―キッズサンガ―実施に向け強力に推し進めてゆく所存です。その連携として、「ともしび法座」の拡大、門徒推進員による積極的参画、保育・少年連盟の強化です。

殊に、仏教婦人会連盟では事業重点目標に「若婦人に聞法を勧め、活動を推進する人材を育成する」を取り上げ、また、仏教壮年会連盟では生活実践項目に「寺院における行事への家族ぐるみの参加」を掲げております。

次代を担う念仏を喜んでいただく方々のご縁づくりに励み、以つて、基幹運動スローガン「ともにいのち かがやく 世界へ」を実践する所存であります。

# 山陰教区基幹運動推進計画策定

二〇〇七(平成十九)年度

## I、基本方針

基幹運動とは阿弥陀如来に等しく救われていく往生浄土の教えを示された宗祖・親鸞聖人の生き方に学び、全員聞法・全員伝道の基本的な立場に立って、僧侶と門信徒が共に手を携えながら、寺院の活性化と社会に開かれた教団づくりに取り組む運動です。

宗祖七百五十回大遠忌法要をいよいよ四年後に控え、私たちは常に自らの信心を問いながら、基幹運動の理念を体して組や寺院の活動をより一層充実させるとともに、さまざまな社会の問題に積極的に関わっていかねばなりません。

この運動を推進するために、以下の通り「目標」「スローガン」「今年度の重点項目」「教区の課題」等を設定します。

## II、目標

### 「御同朋の社会をめざす」

「御同朋の社会」とは、いのちの尊さにめざめる一人ひとりが、それぞれがいのちを尊重し、ともにかがやくことのできる社会です。

## III、スローガン

### 「ともじ つちか」

かがやく「世界へ」

## IV、重点項目

- ① 総合基本計画の周知徹底を図る。
- ② 「御同朋の願いに応える教学」に学ぶ。
- ③ 組織教化活動の活性化を促す。

## V、教区の課題

### 一、組織教化活動の充実

- ① 僧侶間での課題の共有、女性の参画を促進することにより、僧侶と門信徒が歩みをともし、基幹運動を展開する。
- ② 組連続研修の継続実施によって門徒推進員を養成し、基幹運動への門信徒参画を促す。
- ③ 総代会、仏教壮年会、仏教婦人会の組織の強化と充実をはかり、寺院の活性化を促す。
- ④ 仏教青年会、日曜学校、子ども会等の青少年対象の行事を積極的に開催し、日曜学校、子ども会の開設促進をはかる(キッズサンガ)

### 二、社会問題への対応

- ① 同和問題をはじめとするあらゆる差別問題への取り組み。
- ・ 「同朋教団」の再生のために、教区、ブロック、組、あるいは各教化団体で同朋運動研修会を開催する。

### 三、過疎問題への取り組み

- ・ 「法名の本来化」と合わせ「法名を自らの名のとする」ことに向けて積極的に取り組み。
- ・ 宗門内外の諸団体と連携し、被差別部落の解放をめざす。
- ② 平和・環境・生命倫理等の問題への対応をはかる。

### 四、文書伝道の充実

- ① 寺院単独、組単独での法座や教化事業が困難にある場合、組及び寺院が提携してこれに当たることができるよう努める。
- ② 深刻な過疎問題に対する基幹運動の取り組みとして、教区布教団の協力を得て奉仕布教「としび法座」を実施するなど、積極的な手立てを講ずる。

### 五、文書伝道の充実

- ① 教区報「山陰」、教区ホームページの充実を図り、教化伝道活動、広報活動を拡大する。
- ② 「妙好人カレンダー」をはじめ、必要な教化資料を編集、発行する。

## VI、教区行事計画 (六頁参照)

### ■ ブロックへの依頼事項

- ① ブロックでの各種行事、研修会の開催。
- ② ブロック別「基幹運動推進連絡会議」の開催。

### ■ 組への依頼事項

- ① 各組の基幹運動推進委員会の充実。
- ・ 門信徒の参画、女性の参画。
- ・ 計画書・報告書の作成。
- ② 組連続研修の継続実施と門徒推進員の養成を図る。
- ・ 組連続研修修了者並びに門徒推進員の育成と活動の充実。
- ③ 仏教壮年会連盟結成にむけて、単位会の増設とその活動の充実。
- ④ 青少年対象の行事の開催。
- ・ キッズサンガ―全寺院「子どもをつどい」―の実施・取り組みの充実。
- ⑤ 人権、差別問題をはじめとする社会問題への積極的な取り組み。
- ⑥ 「法名を自らの名のとする」ことへ向けての取り組み。
- ⑦ 組報、ホームページ等の発行や開設とその充実。
- ⑧ 組単独で行事開催が困難な場合、近隣組との合同開催。
- ⑨ 同朋僧侶研修会の開催。
- ⑩ 門信徒会運動推進研修協議会の開催。



平成17年度山陰教区一般会計歳計決算

[歳入]

款	項	目	決算額	17年度予算額	対比△印減	備考
1	1	教区賦課金	33,654,340	33,580,000	74,340	
	2	本年度賦課金	33,654,340	33,480,000	174,340	
		過年度賦課金	0	100,000	△100,000	
2	1	宗派助成金	16,628,820	15,573,000	1,055,820	
		宗派助成金	16,628,820	15,573,000	1,055,820	
3	1	願記手数料	1,725,500	1,500,000	225,500	
		願記手数料	1,725,500	1,500,000	225,500	
4	1	回入金	60,000	160,000	△100,000	
		回入金	60,000	160,000	△100,000	
5	1	雑収入	766,297	300,898	465,399	
		雑収入	766,297	300,898	465,399	
6	1	前々年度繰越金	6,008,102	6,008,102	0	
		前々年度繰越金	6,008,102	6,008,102	0	
歳入	合	計	58,843,059	57,122,000	1,721,059	

[歳出]

款	項	目	決算額	17年度予算額	対比※印超	備考
1	1	教区事業費	12,162,815	13,334,000	1,171,185	
		総合教化企画費	1,253,756	1,875,000	621,244	
		推進委員会費	1,253,756	1,875,000	621,244	
	2	教化費	6,425,254	6,869,000	443,746	
		寺院機能振興費	1,704,338	1,400,000	※304,338	
		婦人青少年費	1,028,000	1,230,000	202,000	
		総代・壮年費	500,000	500,000	0	
		研修費	2,374,912	2,629,000	254,088	
		矯正福祉費	133,000	160,000	27,000	
		災害見舞金	0	100,000	100,000	
		文書伝道費	685,004	800,000	114,996	
		教化活動費	0	50,000	50,000	
	3	助成費	4,483,805	4,590,000	106,195	
		布教団助成費	350,000	350,000	0	
		各種教化団体助成費	140,000	140,000	0	
		地方教化助成費	3,993,805	4,100,000	106,195	
2	1	会議費	1,385,740	1,990,000	604,260	
		教区会議費	1,199,740	1,390,000	190,260	
		組長会費	186,000	600,000	414,000	
3	1	教務所費	21,776,013	23,462,000	1,685,987	
		人件費	18,330,232	19,212,000	881,768	
		教務所職員俸給	7,866,000	7,866,000	0	
		賞与	1,966,500	1,967,000	500	
		退職交付金	60,000	60,000	0	
		福祉費	1,573,732	2,183,000	609,268	
		推進専従員事務費	3,294,000	3,516,000	222,000	
		諸手当	450,000	500,000	50,000	
		教区相談員事務費	3,120,000	3,120,000	0	
	2	事務費	2,556,166	2,950,000	393,834	
		通信印刷費	1,828,422	2,000,000	171,578	
		事務消耗品費	458,052	650,000	191,948	
		事務諸費	269,692	300,000	30,308	
	3	旅費	628,415	800,000	171,585	
		交通費	628,415	800,000	171,585	
	4	諸費	261,200	500,000	238,800	
		慶弔供奠費	0	100,000	100,000	
		接待費	16,821	100,000	83,179	
		雑費	244,379	300,000	55,621	
4	1	回金	15,677,563	15,934,000	256,437	
		山陰会館運営費	12,877,563	13,134,000	256,437	
		事務機購入費	300,000	300,000	0	
		特別会計平衡資金	0	0	0	
		災害対策費	500,000	500,000	0	
		退職積立金	2,000,000	2,000,000	0	
5	1	宗会議員選挙費	1,604,470	1,610,000	5,530	
		宗会議員選挙費	1,604,470	1,610,000	5,530	
6	1	予備費	0	792,000	792,000	
		予備費	0	792,000	792,000	
歳出	合	計	52,606,601	57,122,000	4,515,399	

歳入決算額	58,843,059
歳出決算額	52,606,601
差引決算額	6,236,458

翌年度繰越金

**京仏壇京仏具・お仏具ご修復**  
**ご本堂内装・お納骨壇**

創業 安永4年(西暦1775年)

京 仏 具 **小堀**

http://www.kobori.co.jp/

本店/〒600-8159 京都市下京区烏丸通正面上る  
TEL(075)341-4121(代) FAX(075)341-4128  
☎(本店)0120-27-9595 (受付時間9:00~19:00)  
Eメール(本店)info@kobori.co.jp 無料冊子をどうぞ

東京店・練馬店・福岡店・札幌店・小堀京仏具工房  
お仏壇専用サイト Yahoo! Shopping ストア-小堀 http://store.yahoo.co.jp/kobori/  
**京仏壇・京仏具の製作現場をご覧になっていただけます。**  
ご希望の方は、事前に本店へお申し込みください

**お仏壇・仏具はやっぱり京都…**

夕に感謝 朝に礼拝

創業 天保元年(1830年)

京都本社/〒600-8218  
京都市下京区七条新町東入  
☎(075)371-3131(代)

東京店/〒146-0081  
東京都大田区仲池上2丁目8-13  
☎(03)3755-8488(代)

近江草津店/☎(077)564-1011  
築地店/☎(03)3546-8228(代)  
札幌店/☎(011)512-3455(代)  
仙台店/☎(022)213-0666(代)  
福岡営業所/☎(092)761-3737(代)

フリーダイヤル(各店共通)/☎0120-37-8585  
ホームページ http://www.wakabayashi.co.jp  
Eメール info@wakabayashi.co.jp

**若林**

平成19年度山陰教区歳計予算 (案)

[歳入]

Table with 7 columns: 款, 項, 19年度予算額, 18年度予算額, 対比△印減, 備考. Rows include 教区賦課金, 宗派助成金, 願記手数料, 回金, 雑収入, 前年度繰越金.

[歳出]

Table with 7 columns: 款, 項目, 19年度予算額, 18年度予算額, 対比△印減, 備考. Rows include 教区事業費, 総合教化企画費, 推進委員会費, 寺院機能振興費, 婦人青少年費, 総代・壮年費, 研修費, 矯正福祉費, 災害見舞金, 文書伝道費, 教化活動費, 助成費, 布教団助成金, 各種教化団体助成金, 地方教化助成費, 会議費, 組長会費, 各種委員会費, 教務所費, 教務所職員俸給, 退職交付金, 福祉費, 推進専従員事務費, 諸手, 教区相談員事務費, 事務費, 通信印刷費, 事務消耗品費, 事務諸費, 旅交通費, 諸慶弔供奠費, 接待費, 雑費, 回金, 山陰会館運営費, 事務機購入費, 災害対策費, 特別会計平衡資金, 退職積立金, 宗会議員選挙費, 法要関係費, 予備費.

井筒法衣店 logo and address information: 御本山御用達 開明社員, 〒600-8503 京都市下京区堀川通新花屋町角(西本願寺前), フリーダイヤル TEL 0120-075-720, フリーダイヤル FAX 0120-075-490.

御本山 近 用達 logo, 株式会社 川勝法衣店, フリーダイヤル 0120-075-055, (600-8344) 京都市下京区花屋町通油小路東入, 電話 (075) 371-0367 (代), FAX (075) 371-5088.

## 2007 (平成19) 年度 山陰教区行事計画

部門	行 事 名	期 日	会 場	講 師	参加費	参加者
基 推 委 員 会	基幹運動推進委員会総会	5月17日	本願寺山陰会館	小林 義教		
	合同研修会	7月11日	本願寺山陰会館	小島 照行		
	組相談員研修会					
	基幹運動婦人研修会					
	組織強化連絡会	7月11日	本願寺山陰会館	小島 照行		
	基幹運動推進僧侶研修会 (ブロック開催)					
	門信徒会運動研修協議会 (ブロック開催)					
5ブロック基幹連絡会 (ブロック開催)						
門 推 協	門徒推進員連絡協議会理事會	4月26日	本願寺山陰会館			
	門徒推進員総会・研修会	6月17日	出雲農業共済組合	三 明 淨 信		
	門徒推進員・基幹運動研修会	2月17日	出雲農業共済組合	北 島 清 秀		
	第4連区門徒推進連絡協議会 会報「ともしび」第9号発行、1,000部	6月30日～7月1日	福山市・「アルセ」	季 平 博 昭		
連 続 研 修	連研専門委員会	7月12日	本願寺会館			
	連研のための研究会					
	連研履修者研修会					
僧 侶	僧侶研修会	9月13日～14日	出雲市民会館	普 賢 保 之		
	教学座談会	9月13日	出雲市民会館			
社 推 協	各施設カレンダー配布					
	連絡協議会					
ビ ↑ 推 進 協	ビハール第4連区代表者会					
	ビハール第4連区研修会					
	ビハール公開講座					
	ビハール20周年記念大会	11月1日	本願寺	鍋 島 直 樹		
広 報 出 版	教区報「山陰」発刊 1000部 (108号、109号、110号)					
	ホームページ「山陰教区」	随時更新				
	妙好人カレンダー発行 20,000部 (25周年記念号)					
布 教 団	布教団総会・研修会	4月10日	本願寺山陰会館			
	地区別布教大会	3月5日～6日	邑智ブロック			
	第4連区布教使研修会	7月5日～6日	四州教区	浅 井 成 海		
	第4連区青年布教使研修会	8月30日～31日	備後教区	西 原 祐 治		
	青年布教使育成教区研修会					
	寺院振興「ともしび法座」(6年目)		20会所を予定			
青 少 年	少 年	少年連盟総会・指導者研修会	7月9日	本願寺山陰会館	長谷川 憲 彰	
		児童念仏奉仕団	7月25日～27日	奉仕日 (25日～26日)		
		仏の子どもの集い				
		少年ブロック連絡会議	5月9日～10日	四州教区		
		中・四国少年指導者研修会	6月27日～28日	四州教区		
		少年連盟広報紙「はばたき」発行				
	保 育	まことの保育大学講座	7月21日～22日	備後教区		
		全国保育大会	7月26日～27日	長崎教区		
		全国仏青研修会	7月28日～29日	本山		
	仏 青	仏青ブロック連絡協議会	5月12日～13日	四州教区		
		仏青ブロック研修会	9月1日～2日	四州教区		
		教区青年僧侶研修会				
寺 青	第31回全国寺族青年軟式野球大会	5月28日～30日	宇治市・太陽が丘球場			
	中・四国寺族野球青年研修会	秋ごろ	山陰教区			
総 代 会	総代研修会 (鳥取)	秋ごろ				
	総代研修会 (石見)	秋ごろ				
	総代研修会 (出雲)	秋ごろ				
	各組代表者会議					
仏 教 壮 年 会	仏社総会・研修会	6月3日	本願寺山陰会館	三 明 淨 信		
	単位会長会議 (教区仏社の集い)	7月8日	大田市民会館	朝 枝 俊 円		
	鳥取地区研修会					
	出雲地区研修会					
	石見地区研修会	本年、なし				
	中・四国仏社ブロック連絡協議会	6月16日～17日	松江・ホテル宍道湖			
	連区「仏社活性化に関する協議会」	9月8日～9日	広島別院			
	中・四国仏社ブロック研修会	10月27日～28日	松江・ホテル宍道湖	小 林 顕 英		
会報「社創」						
仏 教 婦 人 会	仏 婦	仏婦各組代表者会	4月13日	本願寺山陰会館		
		教区仏婦連盟総会	5月29日～30日	明宗寺・蓮敬寺	藤 栄 行 信	
		仏教若婦人研修会	8月5日	美郷町山村開発センター	荒 本 由 未	
		仏婦研修旅行	4月25日～27日	こぶしの森		
		中・四国仏婦大会 (若婦)	10月14日	出雲市民会館		
	寺 婦	各組代表者会議	5月11日	本願寺山陰会館		
		寺族婦人研修会				
		寺族若婦人研修会	8月28日	飯石南・安楽寺	小 笠 原 弘 之	
会報「寺族婦人のひろば」発行						

### 山陰教区少年連盟 「ほとけの子ども集い」

四月三日大田組常見寺にて平成十八年度「ほとけの子ども集い」が開催されました。少年連盟では以前よりサブリダー研修会を開催していましたが、親鸞聖人七百五十回大遠忌長期振興計画にあります「次代を担う人の育成」—キッズサンガーをうけて、教化団体の横のつながりを重視し、寺婦・総代会・仏壯・仏婦・門推の正副会長にスタッフとして参加をいただき、教

区主催の子ども会を開催することになりました。  
当日は、遠近各地から子どもたちが集まり六十三名の参加をいただき、はじめは初対面で緊張した面持ちだった子どもたちもゲームをする中で会話を交わし、追跡ハイキングの頃には仲良くなり、最後に大きな布に寄せ書きを書いて終わりました。



### 中四国地区各種研修会のご案内

#### 第八回 第四連区仏教社年会員研修会

期 日 平成十九年十月二十七日  
(土)～二十八日(日)

テ ー マ 「世のなか安穩なれ」

講 師 小林顕英氏(本山仏壯活動活性化推進講師)

会 場 ホテル六道湖

参加費 一万六千円(参加費、宿泊懇親会費)

※詳細は山陰教区教務所までお尋ねください。

※多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

うご案内申し上げます。

#### 第五十三回 中・四国仏教婦人会(若婦人)大会

期 日 二〇〇七(平成十九)年十月十四日(日)

テ ー マ 「いのちみつめてキッズサンガーあなたがいてくれるから」

講 師 西池文生氏(山陰教区・因幡組・光賢寺住職)

会場 出雲市民会館

参加費 三千五百円

※詳細は山陰教区教務所までお尋ねください。

※多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

幡組・光賢寺住職)

会場 出雲市民会館

参加費 三千五百円

※詳細は山陰教区教務所までお尋ねください。

うご案内申し上げます。

ビハラー二十周年記念大会

期 日 二〇〇七(平成十九)年十一月一日(木)

テ ー マ 「ビハラー活動二十年くらなる飛躍を願って」

講 師 龍谷大学教授・鍋島直樹先生、他

会 場 本山総御堂、間法会館、他

参加費 九千円(大会参加費、夕食懇親会費)

※夕食懇親会後、解散となります。

※詳細は山陰教区教務所までお尋ねください。

※多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

うご案内申し上げます。

### 各団体、総会、研修会を開催 本年度事業計画が成る

#### 教区布教団「総会・研修会」

四月十日(火)、本願寺山陰会館

テ ー マ 「布教の心得」

講師、豊北教区・西郷和生師

参加者数 四十四名

#### 仏教社年会連盟「総会・研修会」

六月三日(日)、本願寺山陰会館

テ ー マ 「ともにいのちかがやく世界へ」

講師、三明浄信教務所長

参加者数 百二十名

#### 門徒推進員連絡協議会「総会・研修会」

六月十七日(日)、出雲農業共済組合

テ ー マ 「ともにいのちかがやく世界へ」

講師、三明浄信教務所長

参加者数 百十五名

#### 少年連盟「総会・研修会」

七月九日(月)、本願寺山陰会館

講師、備後教区・長谷川憲章師

「ゲーム・アトラクション指導」

松江市消防本部・井ノ下秀彦氏

「救急法の講習」

参加者数 十六名

#### 門徒総代会「各組代表者会議」

六月六日(水)、本願寺山陰会館

会議では昨年度の行事・歳計決算報告の承認、本年度の活動計画・歳計予算案を採決する。

出席者数 十六名

#### 第四連区門徒推進員「研修協議会」

六月三十日(土)・七月一日(日)、福山市「アルシェ」

講師、秀平博昭中央相談員

山陰教区参加者数 三十三名

## 読んだ時とは違った味わい

最新刊

# 書いて味わう 正信偈

正信偈を「読む」機会は多くあっても、「書く」ことは稀でしょう。

正信偈の御文、一文字一文字の漢字を手本に做って、実際に本に書き込んでいくことにより、読んだ時とは違った味わいを深めてもらえれば……。

正信偈の原文以外に読み下し文、現代語訳なども掲載しており、正信偈の入門書として最適の一冊です。

■変型B5判/32ページ/525円(税込)

本願寺出版社 ☎0120-464-583 ☎075-341-7753

〒880 京都市下京区堀川通花屋町下ル <http://hongwanji-shuppan.com/>

書いて味わう  
正信偈

山本 聖一 著

字でもペンでも練習できる！  
おろことによって理解が深まります！  
読み下し・現代語訳・解説付の正宗入門書！

# 恵信尼公廟所「こぶしの森」

## 参拝旅行のご縁を頂いて

益田組 専光寺仏教婦人会 大場 博子

去る四月二十五日(水)〜二十七日(金)にかけて、恵信尼さまを訪ねる旅に四十二名の仏婦・寺族の皆様さまと参加させて頂きました。

念仏弾圧により越後に流罪となられた親鸞聖人が、第一歩を踏み出されたときとされる居多ヶ浜では、寒い風が吹きつけ今にも雨が降り出しそうな天気で、荒れた海を見てみると八百年前どのようなお気持ちでこの地を踏まれたのか想像するだけで胸が熱くなりました。ここでは、ボランティアの方々、石碑の説明や「片葉の葦」など親鸞聖人越後七不思議のお話などをとても丁寧に説明してくださり、ご法義の篤い素晴らしい所だと感じたことございます。

さて、いよいよ今回の目的地『恵信尼公廟所』では、残念ながら冷たい雨となりましたが、厳しい時代に親鸞聖人を支え力強く生き抜かれた恵信尼さまの生涯に思いがしました。隣接する「系しん

の里記念館」には、貴重な伝記絵巻や直筆のお手紙なども展示されており、お念仏を拠りどころとされた生涯にふれることが出来ません。

本願寺国府別院では、前山陰教区教務所長の三上正文先生が、輪番として赴任されており、思わぬうれしい再会となりました。

本堂内陣正面には、ご本尊と親鸞聖人を安置されているのが珍しく、格天井には日本海の波が極彩色豊かに描かれており、すばらしい豪華な様式に大変驚きました。宿泊した「赤倉ホテル」には、大仏壇がロビーに安置されていて、お念仏を大切に守り続ける姿勢には、頭の下がる思いがしました。

車中(益田から)十四時間という本場に長い旅ではありましたが、温泉で疲れを癒しいろいろな方とお話をさせていただいたり、何よりお念仏に

出逢えた喜びで身も心も充実したとても楽しい旅でした。今回、思いがけず原稿の依頼を引き受け戸惑うばかりでしたが、もう一度、資料などを読み進める中で、改めて親鸞聖人と恵信尼さまのご苦勞を偲ぶことが出来ましたし、旅行を振り返りながら、良いお勉強をさせていただいたとつくづく思いました。教務所の皆さまをはじめ旅行社、寺族・仏婦の皆さま本当に有難うございました。



仏壇・寺院用品・製造・修復

報恩感謝

ぶつだんの

内田衷造商店

木次 ☎ (0854) 42-0266 下熊谷 ☎ (0854) 42-3711  
出雲 ☎ (0853) 21-3253



Your Global Lifestyle Partner  
株式会社 JTB 中国四国  
松江支店

住所：島根県松江市菅田町180 原徳興産ビル2階  
TEL：0852-23-2020(国内旅行) / 23-2024(海外旅行)  
0852-23-6720(団体旅行)  
FAX：0852-23-2023



## 教区壮年の集いに参加して

大家組 泉 原 省 三

定年退職はしたものの忙しい毎日が続いています。でも精神的なゆとりができたこともあり温泉津町井田の龍藏寺仏壮に所属しています。六月からは山陰教区仏壮常任理事の役も頂き頑張ろうとしていた時、このたび大田市で開催された「教区仏教壮年の集い」に誘っていただき参加しました。

早めに会場に到着したが駐車場

はほぼ満車の状況、参集される皆

様の意気込みを感じました。会場

に入ると朝枝先生の講演テーマ

「バリアフリー〜お寺とその活動」

が吊してありました。同僚参加者

からバリアフリーとはどう言った

意味かな？と聞かれた私は、障害

のある方々のために段差を無くし

たり手摺をつけることですと答え

ました。講演が始まり朝枝先生の

お話を聞いていると段々私の解釈

の誤りに気が付き恥ずかしい思い

でした。兎角敷居が高いとされる

お寺に足を運んでもらうために、

あるいは昔のように庫裏や縁側を

解放して地域のかたの集いや交流

の場所に提供しながら、聞法の機

会を広めようと努力されているお

寺のお話でした。私の集落にある

龍藏寺は昭和五十二年に仏壮の登

録をした比較的歴史の長いお寺で

あり、仏社会員は毎月定例会にお

参りしていますが、会員以外の多

くの方にお参りしていただきたい

との願いからお寺でも報恩講をは

じめお盆の地藏聴聞など季節ごと

に機会を作ってもらっています。

集落内二十九戸が必ず一堂に会す

るのは一月一日元旦の午前十時か

らの新年会です。住職様のお話を

聞いて役職者からの事務連絡の後

は、おせち料理を広げて新年の抱

負を語り、正午には鐘を撞いて解

散です。もう三十五年位続いてい

るバリアフリーの行事ですが、長

く続けて行きたいものです。

五月晴れの好天氣に恵まれて、

去る、五月二十九日、三十日の

二日間、浜田組の蓮敬寺と松江

組の明宗寺に於いて、平成十九

年度の仏教婦人会連盟総会が開

催されました。出席者は四百六

十一名の参加でございました。

ご講師は仏教婦人会総連盟講

師の藤榮行信先生であり、テー

マは「世の中安穩なれ」〜とも

にいのち かがやく 世界へ

平和を願う 行動ある 念仏者

になろう〜と題して二時間に亘

るご法義を聴聞させていただき

ました。先生の穏やかな話術を

通して皆に理解できるご法話は

満堂を魅了し、一生心に残るご

縁をいただいたと喜びました。

### 山陰教区仏教婦人会連盟の総会を終えて

飯石北組 大 島 寿 子

お念仏の世界は共感の世界で

あるとお示しをいただき、皆が

唄った童謡の世界を通して、日

本人の体に染みついていく宗教

的感性が呼び起こされ、穏やか

な雰囲気にも包まれた一時の中に、

確かに届けていただいたものは

間違いのないお救いのみ手でご

ございました。

「帰命」の中に私を照らして下

でございます。

若葉萌える山陰路を東西に移

動しての二日間、会所をお受け

くださった蓮敬寺様、明宗寺様

を始め仏婦役員、教化団体の

皆々様に深く感謝申し上げ報告

といたします。



## 宗門長期計画の人的育成を受けて

(宗門長期振興計画は、教区基幹運動推進計画書に転載しております)

### 基推総会 ～基幹運動の願い

五月十七日、本願寺山陰会館にて、基推総会が開催された。委員改選により、今年度より新たに基推委員が選出され、さらに各部の部長即ち常任委員が決定され、ようやく緒につくことができた。その後、キッズサンガ等の関係により、新委員が加わり、総計六十二名の大所帯となる。そして、向こう二年間にわたる活動の基盤ができたわけであるが、事業計画等々、まだ見直しの余地を残してのスタ



ートとなった。

講師には小林義教・中央相談員の意向を仰いだ。小林相談員もまた今年度より第四連区(中四国地区)の担当になられた。講義は「基幹運動の願い」というところから始まる。そうして、過疎の地であえぐ、苦悩する寺院に寄り添う、お互いに支えあい助け合う、そういう営みこそがまさに基幹運動の実践なのであり、宗門法規に謳われている「人類永遠の福祉に貢献することを目的とする」とあるものを目指す運動であると展開される。そして、昨年より新たに立った基幹運動総合基本計画の趣旨について、特に重点項目である「男女共同参画」「御同朋の教学の構築」「門信徒と僧侶の課題の共有」を中心にご講義いただいた。午後からは教区基推の計画についての説明の後、各部会を開催。そして常任委員の選出を行い、また各部の事業推進について協議いただいた。(別表三頁・六頁参照)

### 合同研修会

～バリヤフリーの教化活動を考える

七月十一日、同じく山陰会館に、総勢九十三名が集まって開催される。例年は、各組組長、組相談員、そして基推委員諸氏に出席いただいているのだが、今年はキッズサンガの始動ということ、さらに教化団体の教区連盟関係者にお集まりいただいた。狭い本堂に熱気があふれる。講師は中央キッズサンガ推進委員・小島照行氏。

「田舎や町を問わず、全国的にお寺の周りに子どもがいない状況になっていきます。そうした中で、全寺院子どもの集いというのは困難ではないかと、そういう方がいらっしゃるかもしれませんけれども、そういう時代であればこそ、今ここに改めて、子どもがお寺に集う、直接集う、そういうことが本当に大事になってくると思います。」

と、氏は熱く語られる。

ややもすれば、「できない」「無理だ」と、事を起こす前から試合放棄しがちな過疎と高齢化・少子化が渦巻く状況下であるが、そうした中でこそ創意工夫をし、みんなの英知を結集して取り組むことの重要さを切々と訴えられる。



キッズサンガを簡単に言えば、「みんなで仏の子どもを育てましょう」ということ。その子どもたちを取り巻く人たちが、仏の子のお兄さんやお姉さん、仏の子の父母、祖父母になることを促す活動でもある。だから、すべての教化団体が連携を図りながら取り組み、全寺院、全門信徒の力を結集して行う活動なのです。

このことを推進するために、この度、基推組織部会にキッズサンガ推進部を併設し、各教化団体の連携を図ることが、そしてキッズサンガ専門委員会を新設することが報告され、いよいよ教区も実働体制に入ったことが通知された。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

### 「キッズサンガ」とは

〔キッズサンガの概要(事務提要抜粋)〕

#### 名称

全寺院「子どものつどい」—キッズサンガ—(通称:キッズサンガ)

#### 事業内容

親鸞聖人七百五十回大遠忌長期計画の重点項目に『次代を担う「人」の育成』が設けられ、その推進事項の一つとして青少年教化対策が揚げられています。

この事業は、子どもと寺院および宗門の将来的展望を切り開くため二〇一一(平成二十三)年度までに、全寺院で「子どものつどい」(キッズサンガ)の実施を目指すものです。

#### 目的

キッズサンガは門信徒と僧侶が共に取り組むものです。

力を合わせて実施していくことで、子どもから大人までつどい本来の開かれたお寺の姿があらわれ、「ともに いのち かがやく」真のサンガが築かれていくことでしよう。

ひいては阿弥陀さまのお心をすべての人の居場所にといい願いがこめられています。

それは「私」自身が育てられていく歩みでもあります。

(1)お寺を子どもの居場所に  
キッズサンガはお寺を子どもの心安らぐ居場所にしていこうとするものです。

子どもたちに本堂に上がってもらって、いっしょに阿弥陀如来さまに手を合わせることを基本とします。阿弥陀さまとご縁づくりです。

(2)次代を担う「人」の育成

キッズサンガは『教書』でお示しの「時代においてその中心となる宗教的情操豊かな青少年の育成」を目指す取り組みです。これは人々の悩みや念いを受け止め共有することでもあり、また各お寺や宗門の将来も合わせて切り開かれていくこととなります。  
(以下、略)

「えっ、お坊さんなの？女のお坊さんって、めずらしいよね」「大変だねえ。跡取り?」。私の場合、かなりの確率でこの二つのフレーズはワンセットで尋ねられてきました。

「女性」だから「珍し」かったり「大変」だったりと思われのせいでしょ。しかし、「女性だから、男性だから」を問題にするずっと前に、「あなたは僧侶として、このお殿堂とその想いをどう受け継いでいこうとしているのですか」「どうなんだい、大丈夫なのかい?」と問われているのだと感じています。

### 帳 楽 憂

#### あせらず 気張らず

寺 宗 西 組 江 松  
睦 野 高

おぼつかない足取りの私を、「院家さんにはよう聞かんけど、おまえさんには聞きやすいわ」と言いながら見守ってくださるご門徒さんにお育ていただいているのですね。あせらず、気張らず、そのまんま。ひとりであるのではないよ、と教えてくださいます。

「やあやあ、今年はお嬢さんが参ってくださったか。去年はご院家さんだったから、今年はお嬢さんだろうって話ちよりましたわ」。笑顔で迎えられるながら、今年もまたご門徒さんのお家のお仏壇に参らせてもらいます。

## 山陰妙好人カレンダー

10月1日より予約受付開始

(1部 100円)  
(送料着払)

2008(平成20)年版は、「発刊25周年記念号」として、山陰の代表的な妙好人、浅原才市翁、有福の善太郎翁、因幡の源左翁の詩を掲載しています。

※お申し込みは下記あてファックス又は書面でお願いします。電話、口頭は受け付けません。  
※ご注文は「10冊以上」の単位でお願いします。

浄土真宗本願寺派山陰教区出版部  
〒690-0002 松江市大正町443-1  
本願寺山陰会館内山陰教区教務所  
電話(0852)21-4747 FAX(0852)27-8351



伝統ある京佛具を後世に伝えたい

浄土真宗本願寺派仏具専門店  
寺院用 在家用 仏壇 仏具 記念品

株式会社  
**ふるた 佛具製作所**

営業時間/午前9時より午後5時30分 定休日/日・祝日

〒600-8227 京都市下京区七条堀川上ル菱屋町(西本願寺前)  
TEL(075)343-2341 FAX(075)343-0836  
http://www.furuta-butstugu.jp



### 車椅子をご寄贈いただきました

四月九日、環境問題に取り組んでおられる有志の方々から、車椅子のご寄贈をいただきました。

### もったいない&ありがとう運動について

三隅組・礼光寺 月洞昇道

昨年四月から、新聞古紙の回収を、教区内の有志約十名ではじ

### 若原道昭先生、龍谷大学学長に就任



任期満了に伴い、四月一日、第十七代

龍谷大学々長

に若原道昭氏(わかほら・どうしよう、伯耆組勝福寺住職)が就任されました。一九四七年生、京都大学大学院終了。専門は教育哲学。龍谷大学短期大学部教授、同短期大学学部長、さらに龍谷大学副学長を歴任。また現在、全国保育士養成協議会常任理事をはじめ、真宗保育学会理事、日本私立大学連盟理事を勤められるなど、学外

めました。環境問題に対する一つの取り組みとして、何らかの形で貢献できればとの思いから、この運動に携わってききました。

当初は正直なところ「なんで寺が古紙回収など…」という意識がありました。が、一番身近にあるもので、門徒さんと係わっていくことのできる手段として、今は大きな意味を感じています。

一年間続けた結果、ご門徒方の理解と協力のおかげで、このたびでも広く活躍しておられる。

主な著述に『教育の原理と課題』『わかりやすい仏教保育総論』『保育と道徳』など、多数。

### 教区会議長、組長会長を再選

任期満了に伴う改選により、四月九日に開かれた教区会は、議長に小笠原寧之氏(仁摩組満行寺住職)を再選、副議長には武田宏氏(出雲組成福寺門徒)が就任した。

また同月十二日に行われた組長会も、日溪清毅氏(神門組正蓮寺住職)を会長に再選し、副会長には原田光生氏(大家組浄土寺住職)が就任した。

教務所へ車椅子を寄贈することができました。今後もこの運動を継続するとともに、山陰教区青年僧侶の会「楽法会」と連携しながら、さらに広まってい



### 編集後記

夏休みを利用して、各地で子供会のサマースクールが行われてきました。私自身も隣寺のサマースクールのお手伝いをし、たくさんの子供達と触れ合うご縁をいただきました。参加している子供達の中で、理由があつて親と暮らせず、施設で生活している子供達も多く参加していました。

その子供達と触れ合う中で、表面だつては明るく元気に振舞っていましたが、心の奥にある寂しさを時折見せる姿がありました。

宗門長期計画でお寺を子供達の安らぐ居場所にとの思いで、キッズサンガが進められております。

多くの苦しみ、寂しさを抱えている子供達に本当の居場所となるお寺の姿を築いていくことの大切さを感じさせていただきました。

……ともに いのち かがやく 世界へ……

「大遠忌法要」  
「念仏奉仕団」

の団体参拝の計画は  
お気軽にご相談下さい。

……… 旅のことならどんな事でも ………



近畿日本ツーリスト(株)山陰支店

〒690-0887 松江市殿町171番地(県庁前) 島根石油ビル1F  
(国土交通大臣登録旅行業第20号)

ここにこ よやくさんぽん  
☎(0852) 22-4893